



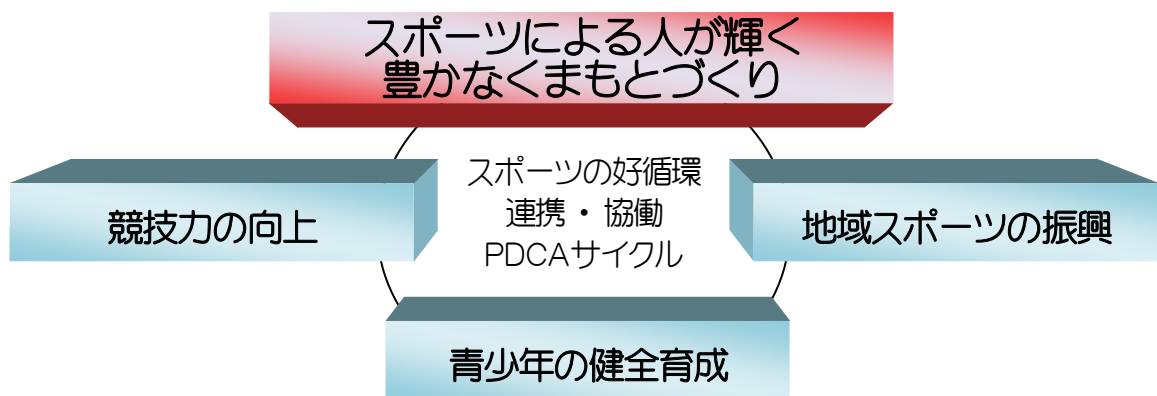
熊本県体育協会スポーツ推進方策

基本理念

スポーツが持つ限りない力を最大限に生かし
明るく豊かで健康的な活力ある熊本づくりを目指す。

誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツができる環境を整備し、「する・みる・ささえる」スポーツ活動を通して、加盟団体と連携、協働し、『地域スポーツの振興』、『競技力の向上』、『青少年の健全育成』に努めるため、今後5年の推進方策を策定する。

概要



○地域スポーツの振興

県民がそれぞれのライフスタイルに応じて、スポーツに親しむことができる環境の整備を行い、スポーツを通じた交流や主体的にスポーツに参画することができる地域社会の実現を目指す。

地域スポーツ活動の推進

目標：スポーツができる環境の充実に努め、スポーツの定着化を図り、スポーツ実施率 65%以上（平成 24 年実績：全国 47.5%/熊本県 58.5%）を目指す。

※スポーツ実施率（週に 1 回以上 30 分運動する成人の割合）

取組 1：地域体育協会や総合型クラブを活用した運動機会を確保する。

取組 2：熊本県民体育祭を契機とし、地域スポーツの活性化を図る。

取組 3：スポーツを支える加盟団体の組織の充実とガバナンス強化を図る。

公認スポーツ指導者の育成と活用の促進

目標：資質の高いスポーツ指導者の積極的な育成に努め、安心して安全なスポーツ環境の充実に図るため、専門的で適正な指導ができる日本体育協会公認スポーツ指導者の 450 名増（各競技 10 名増/平成 26 年実績：2,553 人）を目指す。

取組 1：加盟団体と一体となった公認スポーツ指導者の更なる養成と活用を推進する。

取組 2：国民体育大会等に出場する県内トップチームへの専門的なスタッフの配置に努める。

○ 競技力の向上

一貫性のある指導体制を構築することにより、県民に夢や希望を与えることができるトップアスリートの養成し、熊本の競技力を全国に発信する。

世界を舞台に活躍できる人材の育成

目 標：2020 年東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、本県関係選手の 20 人以上（2012 年ロンドン実績：10 人）出場を目指す。

取組 1：中央競技団体や関係機関と連携し、ジュニアカテゴリーからトップカテゴリーに至る総合的な一貫指導体制を構築する。

取組 2：各競技団体と連携し、優れた運動能力を有する有望なアスリートの発掘と育成を支援する。

国民体育大会を通じた競技スポーツの振興

目 標：各県の競技力指標となる国民体育大会の男女総合成績において、継続的に 15 位以内（天皇杯得点 1100 点以上／平成 26 年実績：天皇杯 24 位・935 点）を確保することを目指す。

取組 1：競技団体との積極的な連携による競技力向上事業の効果的な推進に努める。

取組 2：競技者・指導者等に対するスポーツ医・科学分野を活用した支援を行う。

○ 青少年の健全育成

スポーツを通して、体力の向上を図るとともに心身ともに健やかな子どもの育成に努める。また、2019 年に小学校運動部活動が社会体育へ完全移行をする受け皿になりうるスポーツ少年団と総合型地域スポーツクラブの組織充実を目指す。

ジュニアスポーツの環境充実

目 標：子どもたちがいつでも、どこでも、安全に楽しくスポーツに取り組める環境を提供するために、スポーツ少年団の組織拡充を推進し、現在の団員数の倍増（6000 人／平成 26 年度実績：2919 人）と総合型地域スポーツクラブのクラブ数と会員数の増加を目指す。（72 クラブ・小学生会員 8000 人／平成 26 年度実績：67 クラブ・小学生会員 5000 人）

取組 1：小学校運動部活動の社会体育化に伴い、関係機関や団体へのスポーツ少年団の意義・役割等を広く広報、周知する。

取組 2：学校運動部活動と総合型地域スポーツクラブとの積極的な連携を図り、地域で子どもたちを育成するための環境を構築する。

子どもの体力向上

目 標：子どもの多様なスポーツニーズに応じたスポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブの活動を通じて、子どもの体力が前年度を上回ることを目指す。

取組 1：子どもの発達段階に応じた指導ができる指導者を養成する。

取組 2：加盟団体等との連携による積極的な運動機会を提供する。



公益財団法人熊本県体育協会

〒861-8012 熊本市東区平山町 2776 県民総合運動公園陸上競技場内

TEL 096-388-1581 FAX 096-388-1584

URL: <http://kumamoto-sports.or.jp>